耳道

平居　謙

美しい歌が聞こえてくる
時の裁きがやって来る
馬の蹄の音とともに

くるまが通り過ぎる間際
馬がおれの右耳を噛んだ

口をもしゃもしゃさせながら
馬は車を引いてゆく

おれの外耳を食うな
直ぐに返せ、
追いついて言うのに
馬は鼻で笑っている

仕方なしに今日学校で
女子に習った
猫耳リボンの結び方を真似て
右の外耳の形態を
少し長細い形に
アレンジして結んだ

馬車は天使突抜一丁目
赤信号で止まっている